

## 竹原市受取

竹第号

-7.3.18

処理期限

月日

分類記号

保存年限

資料様式第3号

議長	副議長	局長	係長	局員
高重	宗	賀	原	○

令和7年3月18日

## 議員(視察・調査・研修)結果報告書

議員氏名 道法知江



視察・調査場所	・豊島区としま区民センター ・銀座ソニーパーク
期日	令和7年2月10日～令和7年2月11日
経費	70,695 <del>70,200</del> 円
参加者氏名	大川弘雄、川本まどか、道法知江
視察・調査目的	・適切な議員定数の決定手法・議員報酬を考える ・半導体による音楽の地層空間公園体験
内容 (視察先の現状、竹原市との比較等)	H23地方自治法改正の趣旨は自由度、議会機能充実・強化から法定上限は不要で廃止。定数と経費の関係、市議会の議会費は一般会計に占める議会費の割合は0.5%程度、財政改善につながらない無駄な事業にメス。定数を改定する理由、なぜ行うのか明確な目的・効果を提示したうえで議論(多様な立候補者の確保、財政状況の改善、将来人口推移の勘案)定数議論と民意等の反映手法では専門的知見・議会報告会・意見交換会・アンケート調査  議員報酬を考えるにあたっての考慮点 ①住民の選挙によって選ばれた地方公共団体の特別職 ②一般事務職員と異なり任期は4年しか保証されず、職務権限の違い ③年金が存在しない ④退職金がない ⑤議員は対外的に職業として認識されていない
効果・成果等	廣瀬講師が算出した比較方式を使用した竹原市の指標は人口と産業構造により分類(類似団体) 行政機能の相違を踏まえつつ、人口及び産業構造により全国の市町村を35分類にすると、竹原市は16-17の定数となる。 議会の根本である定数を検討するには根拠となる指標はとても重要と考え勉強になった。  3年間の工事期間を経て半導体による音楽の地層空間公園は床に搭載された振動デバイスが映像や音楽に合わせ震えるコンテンツを体験

※ 実施後1ヶ月以内に報告する。